

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 土地水政策課
 担当名: 水計画調整・水源地域対策担当
 内線: 2189 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
P25	水循環推進費		一般会計	総務費	企画費	企画調整費	水資源確保対策費	
事業期間	昭和60年度～	根拠法令	水循環基本法、雨水の利用の推進に関する法律		針路	02	県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール 6
					分野施策	0205	安全な水の安定供給と健全な水循環の推進	SDGsターゲット 6-1, 6-4
1 事業概要			5 事業説明					
上下流交流による水源地の地域振興を図るとともに、節水啓発や水利用の合理化及び有効利用を推進し、健全な水循環の構築を推進する。			(1) 事業内容					
ア 水循環推進費 △18千円			ア 水循環推進費 290千円					
イ 水資源対策協議会の運営 △330千円			(ア) 「水の日」(8/1)・「水の週間」(8/1～7)関係行事を実施					
ウ 水源地域との交流事業(上下流交流事業) △547千円			(イ) 水循環に係る啓発資料の作成					
			イ 水資源対策協議会の運営 0円					
			ウ 水源地域との交流事業(上下流交流事業) 2,174千円					
			(ア) 水のふるさと応援団事業					
			(イ) 水源わくわくセミナー					
			(ウ) さいたまの水と森ふれあい事業					
2 事業主体及び負担区分			(2) 事業計画					
ア (県10/10)			ア 全日本中学生水の作文コンクール埼玉県表彰及び埼玉県水資源功績者表彰を実施するとともに、水循環に係る啓発資料の作成・更新を実施し、節水意識に係る普及啓発を行う。					
イ (県10/10)			イウ 本県における重要な水源であるダムおよび水源地域の保全に寄与するとともに、水源を訪れ、水源地域の実情を学び、理解浸透を図る。					
ウ (県10/10)※一部事業は(水源地域対策基金10/10)			(3) 事業効果					
3 地方財政措置の状況			上下流交流事業による健全な水循環の実現により、水源を確保し、安全な水の安定供給を継続する。					
なし			【活動指標(アウトプット)】 上下流交流事業3回実施					
			水循環啓発資料作成及びHP公開					
			水の作文コンクール県表彰等の実施					
			【成果指標(アウトカム)】 節水を意識している県民の割合84.6%					
			県民一人1日当たり水使用量の増加抑制309リットル					
			渇水時における水源の確保割合99.7%					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.8人=7,600千円			(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー活用、他団体との連携状況					
			作文コンクール表彰において、民間企業協賛の特別賞表彰を併せて行う。					
			上下流交流事業においては、各ダムの事業者、管理者、地元県市町の職員、NPO団体及び浦和レッズの協力					
			(5) 補正予算の概要					
			関係機関との協議・調整の結果、事業内容に変更が生じたことによる減額					
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の予算額
		繰入金	諸収入					
決定額	△895	△462	△330				△103	
現計額	3,359	1,111	1,317				931	

事業内訳書

事業名	水循環推進費		
単位事業名	水循環推進費	予算額	△ 18千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△18	—	
合計	△18	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△18	—	執行節減による消耗品の減
合計	△18	—	

単位事業名	水資源対策協議会の運営	予算額	△ 330千円
-------	-------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 水源地域対策基金繰入金	△330	—	
合計	△330	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	△330	—	バス賃借料の減
合計	△330	—	

単位事業名	水のふるさと応援団事業	予算額	△ 167千円
-------	-------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 水源地域対策基金繰入金	△109	—	
一般財源	△58	—	
合計	△167	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△2	—	執行節減による消耗品の減
役務費	△15	—	通信費、傷害保険料の減
使用料及び賃借料	△150	—	バス賃借料の減
合計	△167	—	

単位事業名	水源わくわくセミナー	予算額	△ 364千円
-------	------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 水源地域対策基金繰入金	△13	—	
諸収入・ 雑入	△330	—	水源わくわくセミナー参加者負担金 水源わくわくセミナー企業局負担金の減
一般財源	△21	—	
合計	△364	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△110	—	執行節減による消耗品の減
役務費	△121	—	通信費、傷害保険料の減
使用料及び賃借料	△133	—	バス賃借料の減
合計	△364	—	

単位事業名	さいたまの水と森ふれあい事業	予算額	△ 16千円
-------	----------------	-----	--------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 水源地域対策基金繰入金	△10	—	
一般財源	△6	—	
合計	△16	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△2	—	執行節減による消耗品の減
役務費	△14	—	通信費、傷害保険料の減
合計	△16	—	